

キャラクター名
ワン・ジャーロン

プレイヤー名

シンドローム	エグザイル エグザイル		ワークス	刑事	カヴァー	高校生
	エグザイル		年齢	17	性別	男
オプション	覚醒	犠牲	衝動	嫌悪	初期侵食率	34 %
出自			経験	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	75
肉体	4	0	2	1		7	行動値	7
感覚	2	1	0			3	(非装備時)	7
精神	0	0	1			1	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃	1		RC			交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報:裏社会	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
骨の剣	白兵	7r+2	6	8(LV+5)		
白骨爪	白兵	7r+2	6	8(LV+5)		メジャー1 侵蝕値:2
九陰白骨爪	白兵	7r+2	6	8(LV+5)		メジャー1+3 攻撃の判定の達成値+10 侵蝕値:7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
防弾防刃ジャケット	10	3			

所持品		合計装甲:	3	合計回避:	0	
ロイス		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
		ルーカス・ボンネウィーク	P 連帯感	N 疎外感		
		エミール・ボンネウィーク	P 友情	N 無関心		
		ルートヴィッヒ・ミュラー	P 好奇心	N 不安		
			P	N		
			P	N		
			P	N		
		Dロイス:超血統	P	N		
最大財産P:		6	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: 組み合わせた判定のクリティカル値-LV								
骨の剣	3	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 素手のデータを変更								
マルチアタック	3	5	オート	至近	自身	自動	ピュア	
効果: 攻撃の判定またはドッジの判定の達成値+10 1シナリオにLV回								
崩れずの群れ	1	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: 行動済みにならずにカバーリングが可能 1メインプロセスに1回								
異形の刻印	8	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果: 最大HP+ [LV×5] 侵蝕値基本値+3								
スプリングシールド	2	2	オート	至近	自身	自動	-	
効果: ガード宣言時ガード値+10 1シーンLV回								
がらんどうの肉体	3	3	オート	至近	自身	自動	ピュア	
効果: 1R1回 受ける予定のダメージ(LV+2)D								
異能の指先	1	3	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 神経系に侵入し相手の記憶を読み取る								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

エグザイルピュアブリード
今時の男子高校生を絵に書いたようなノリの良い青年。同年年のエミールを弄り、年下のルートヴィッヒに先輩風を吹かし、それを傍らのルーカスに見守られているのが最早日常の風景である。ムードメーカーでありトラブルメーカーである彼だが、人の痛みにはよく気が付き彼なりの気遣いを見せる優しい一面も持っている。もっとも、彼にとってはその一面はマジ恥ずかしいらしいのだが。

その正体は秘密警察『傾かずの天秤』の員。ルーカスが班長の元エミール、ルートヴィッヒと共に暗躍するオーヴァードでもある。類まれなる身体能力と身体の一部を自在に変化させトリッキーな戦術で相手を怯ませる人間びっくり箱とはルーカス班長談。元々は孤児でありワン・ヤオの元で幼馴染の少女と育てられたが強盗に襲われ大事な身内を傷つけられた怒りでオーヴァードとして覚醒。力の制御の為に組織に加入しているが2人とは今でも連絡を取り合う仲ではあるようだ。